

発行日 2022年8月31日
 発行人 神谷さだ子
 発行所 日本チェルノブイリ連帯基金

イラスト題字 貝原 浩
 イラスト 榎野ひかり
 スタッフ 横内香苗
 リカ アルカザイル
 本山 香
 印刷 電算印刷

編集後記

灼熱の太陽と肌寒い梅雨空が繰り返して来て、季節感がうろたえている。2月に始まってしまった戦争は、停戦の話し合いが途絶えている。JCFは、モスクワ・ゴメリ・ジトミルにいる友人達と連絡を取り、無事を祈った。5ヶ月攻撃が続いているウクライナの様子を聞きながら、小さくても確実な支援を心がけている。そんな時、一番辛くなるのが、爆撃音を聞いた子ども達がトラウマを負ってしまっている、ということだ。目の前で、家族が銃撃された少年もいた。紛争やテロに意味は無い。銃弾に倒れた家族を目の当たりにした少年はどうなるだろう。

タンクが、ウクライナに向けて終結した頃からずっと戦争は止めて！と叫んできた。国の指導者には、私たちが理解できないプライドがあるんだろうか。領土を守ることは、人の命を守るよりも大切なのだろうか。少し譲歩し合う事が、どうしてできないんだろうか。ドネツクやルガンスク地方を掌握するまで、プーチンさんの頭は固まってしまっているのだろうか。個人として、どういう生き方をしていこうとしているのか、国のリーダー達に皆問い直していただきたい。欧米・日本全ての国々においても。 神谷



あたり前ということ

チームめとば 市川 優希

みなさんは自分に「ふさわしい」仕事を見つけられているでしょうか？私はまさに今ここで働くことが自分にできることだと思っています。人は誰も得手不得手、好き嫌いがあり、何でもできる完璧など存在しません。私は人付き合いが苦手、俗に言うコミュ障というやつです。学生バイトの一例として、よくコンビニや飲食店が挙げられますが、それではストレスで胃が潰れてしまいます。しかし、ここならみなさん理解を示してくださいまし、直接誰かと話すことをせずとも、こういう形で考えを伝えることだってできます。また、主な仕事はTeam めとばとして放射能測定を行ったり、会計処理の一部を手伝ったりなどで、話だけだと難しそうに聞こえても、私にとっては気楽にできることです。さて、最初の質問に戻りますが、「ふさわしい」とは要するに気楽に、楽しく、当たり前に行えることで、(間接的にでも) 誰かの助けになる・・・そんな仕事を見つけれられていますか？ということです。

当たり前とか気楽にやれるとあって意外と自分ではわからないものです。実際、「人に迷惑がかかる」行為や「誰かの助けになる」行為はすぐに思い付くものだと、私は思っていました。友人に「意外とそういうこと思い付く人って少ないよ」といわれたのが印象に残っています。「人に迷惑がかからないようにする」のが自分にとって当たり前だったわけです。

別にそういう仕事を見つけなければならない、と言っているわけではありません。ですが、人とは「怠惰」で「強欲」な生き物。結局どこかで、楽をしたい、辛いことから逃げたい、となってしまうものだと私は考えています。そういった欲求が私に無いとは言いませんが、0でなくとも、それ近づけることはできます。欲求が「限りなく0に近づいた」仕事を見つけれられれば、いろんな意味で「豊か」になると思っています。

インターネットでYouTubeを検索 →
 日本チェルノブイリ連帯基金 →
 チャンネル登録をクリック



https://www.youtube.com/watch?v=VQUf4IUOx_E

- ◆ JCF へのご寄付は寄附金控除の対象になります。
 JCF は長野県から「認定 NPO 法人」として認定されております。

◆ JCF 寄付・会費振込口座

正会員年会費 (1 口)	10,000 円
賛助会員年会費 (1 口)	3,000 円
郵便振替口座番号	00560-5-43020
加入者名	日本チェルノブイリ連帯基金

イラク医療支援振込口座は左の口座に統合しました。
 統合口座で、イラク支援に寄付ができます。引き続きご支援の程よろしくお願い致します。

● 特定非営利活動法人

日本チェルノブイリ連帯基金 (JCF)
 〒390-0303 長野県松本市浅間温泉2-12-12
 TEL 0263-46-4218 FAX 0263-46-6229
 E-mail asama@jcf.ne.jp Website <http://jcf.ne.jp>



感想をおきかせください



カラミショップ (物販) ウェブサイト



No.130 夏
 2022年8月31日発行

- ウクライナ緊急支援報告
- 鎌田先生ご挨拶
- ワラビ採りで支援
 奈川小中学校
- 春のタケノコ・山菜測定

「ウクライナの子ども達 避難先での夏休み」



SNSで
 情報発信
 しています！

ウクライナ緊急支援

JCF 事務局 神谷 さだ子

今なお、ロシア・ウクライナ戦争の停戦に全く見通しが無い。かえって長期化する様相を呈している。国のリーダー達の暴走に翻弄されるウクライナの人々。私たちは、チェルノブイリ支援つながりの中から、市井の人々の安全を願い、日本から応援を続けたい。事務局では、7月13日に Zoom で現地の様子を聞いた。

「サマー・キャンプ

53人の避難した子ども達」

ヤナ・ウリハネッツさん

(ウクライナ西部、ウジホロドの教会スタッフ)

ウジホロドだけではなくザカルパチツァ州全域に避難民が来ていますが、スロベキアやハンガリーに行く人も多いので人数はわかりません。

今は少なくなっています。キエフなどウクライナの中心からの避難者が多いです。

住んでいた家に問題なく、戦闘がない場所には、避難民は戻っています。

ムィコラエフ、オデッサ、ハリコフなど一番被害大きい地域からの避難民もいます。

今までザカルパチツァで一度だけミサイル攻撃がありましたが被害はありませんでした。

ここでは戦争の被害はほとんどありません。家が破壊された人は帰れません。仕事も探さなければなりません。

サマーキャンプで子ども達をリラックス

ザカルパチツァ州の西端がウジホロドです。ムカチボは40km ウジホロドから離れています。

教会では2008年からサマーキャンプを毎年



行っています。これまで1,500名の子どもたちがキャンプに参加しました。今年は地元の子どもと一緒に避難民の子どもも参加しました。期間は1週間です。毎週グループが変わります。食べ物は教会から提供され、ボラン



ティアが作ります。

53人の子ども達の費用に JCF からの寄付が使われます。

ムィコラエフからの避難したミーシカ、ドネスクからの避難したユーリーも参加しました。ユーリーは兄弟と母親が亡くなりました。お父さんだけ生き残り、ここに来ました。

ユーリーはお母さんとお姉さんを亡くしました。直接兵士から撃たれました。

お父さんだけ残りました。ドネスクから2人でザカルパチツァに逃げてきました。

朝からスポーツをしたり、ゲーム、動物と触れ合ったりし、過ごしました。

宮永匡和さん（ポーランド、クラクフ）から

毎日2万人ぐらいポーランドの国境を越えて入って来ています。

2月24日に始まってから441万人と報告されています。

夏休みに入った事、避難が長引いた事もありウクライナに戻る人の数の方が多いです。

1日約25,200人、合計278万人の避難民が国に帰っています。

クラクフに住んでいる避難民の数は正確にはわかりません。

大きな変化はありません。10万人ぐらいの人がクラクフに住んでいます。

アパートを借りる人が多いのですが避難所にいる人もいます。

避難所の数も少なくなっています。

仕事を見つける事は難しいです。

1日わずかなお金で生計を立てており、食料は配給所で調達しています。

85番小学校は4日から夏休みで閉まっています。ウクライナ人の先生、アンナさんとはコンタクトを取っています。9月に入ったらマンガ館へ見学に行く予定です。ユリアさん家族（ドミニカちゃん）は変わらずクラクフで暮らしています。リビウに帰る予定はないとの事。友人家族の子どもと遊んでいます。洗剤などの日用品を届けたり食べ物を届けたりしています。



クラクフで生まれたドミニカちゃん 母ユリアさん

駅の配給所に初めて援助物資を届けました。3～4月はすごい人ばかりでした。

今は戦争前の状態に戻りつつあります。避難して来る人のために温かい食事を提供する場は今も開いています。問題点もあるようです。ウクライナカラー対象に配給所を開いていますが、ポーランド人の中にも生活困難者



配給所に並ぶ人々（クラクフ市内）

がいてその人たちも来ることもあり、担当者は断っていますがクレームがある、と援助の線引きが難しい事を語っていました。

市内の支援物資配給所は夏休みで、開いている日が少なくなりました。

10時から16時に開いています。



届けた支援品

ボランティアはウクライナの避難民自ら行っていました（以前は若いボランティアが多かったが今は年配の人が多くなった）。

ウクライナの避難民と地元の人たちの関係はどうか、と以前質問を受けました。

一概にはなかなか言いづらいますが、友人が貸していたアパートに住んでいた避難民は6月初頭に急遽ウクライナに戻ったが、アパートの使い方が悪く友人は不満の声を上げていました。

裕福なウクライナ人は家一軒借り切っていますので、近所とコミュニケーションを取りません。

積極的にコミュニケーションを取る人は少ないようです。永住しようとする人は少なく、戦争が終わったら戻るつもりでいるようです。ユリアさんもあまり外出していない様子。

ポーランド市民も支援疲れになっていると思います。

テレビでもウクライナのニュースが少なく



子ども達に折り紙のツルを教える宮永さん

なりました。関心が薄れ始めています。

配給所のボランティアも募集しないと足りない状況です。

ウジホロドでも、仕事を探すのはすごく難しくなっています。ウジホロドの人にも仕事がありません。

避難民はもっと難しいです。

ミハイル・モチャロフさん（ブルガリア）より

こんにちは！もしや、仕事量が非常に多くて、電話がいっぱいなのでは？ あなたに、領収書を送ります。残念なことに、避難民は非常に多い。ある者は、ホテルで働くために滞在しています。ホテルの経営者は彼らを支援するために3ヶ月無償で彼らが個々で暮らすよう同意しています。私たちは、今、彼らが子ども達を養っていくためにお金を管理して、支援しています。私もメンバーに加わり、自分の車を使っています。この様な支援で実

際1,200人の人々が援助を受けました。送った領収書を全部見てください。

どうぞ、お元気で、我が友に心からよろしく！

家族・近所の方々・親戚を亡くされた方々の声が届くようになりました。とても、辛いことです。小さな子ども達が爆撃や・サイレンの音を聞くと身体が震え出すといいます。子ども達のトラウマを鎮めるようプログラムを組んでいく。JCFの秋からの支援目標が見えてきました。私たちができる範囲で、ピクニック・絵を描くこと・スポーツなどで心をリラックスしていただくよう、応援していきます。

停戦への出口は全く見えません。毎日、事務局に寄せられる皆さんからのアドバイス、励ましの声を現地にも伝えます。これからもよろしくお願いいたします。

*なお、ブルガリアのモチャロフさんは、この頃、コロナに罹患してZoomには参加できませんでしたが、その後、回復しました。今は、9月の新学期に向けて、子ども達に学用品とリュックサックが必要です、とリクエストが届いています。



ビーチでくつろぐ避難民

「これからも JCF を今までどおり 応援していきます」

JCF 顧問 鎌田 實

6月の理事会で、理事長の退任が、理事会全員の賛成で承認されました。同日行われた総会でもご承諾いただきました。今後は顧問として、今までどおり、JCFの活動を全国の人に知っていただくお手伝いをさせていただきます。

同時に、阿木幸男さんをはじめ11人のこれまでの理事さん達から就任承諾を受けましたので、今後、10名の理事、監事1名の役員体制でJCFの舵取りをお願いするようになります。

31年間理事長を務めました。これからは、神谷事務局長が理事長を兼務します。NPOとして徐々に若返りを進めていく事と思います。

ウクライナ支援が始まりました。支援のスタイルも新しい感覚でインターネットを使って、ポーランドやブルガリア、ウクライナ国内と繋がり、避難民の声を直接聞きながら、きめの細かい支援を行っています。他のNGOではやれないような、JCFらしいあたたかな支援の在り方に、たくさんの共感が集まっています。

加藤登紀子さんが、ウクライナ支援のための新しいCDを作ってくれました。「果てなき大地の上に」。新曲含め7曲が入っています。CDの売り上げは全て、ウクライナ支援に使われます。是非ご購入ください。

お登紀さんのCDに引っ張られるように、がんばらないレーベルから発売している他のCDも、購入希望の声がたくさん届いています。ジャズサクソ、坂田明の「ひまわり」、「おむすび」、チェコのチェリスト、ブラダン・コチの「ふるさと」。ぼくが実践しているずばら筋トレのDVD「ピンピンひらり」



も、再び動き出しました。すべて売り上げは、ウクライナ避難民支援のために使われます。

一人の子供の涙は、全ての人類の悲しみよりも重い

1991年1月、ウクライナのキエフに入りました。ウクライナ放射線医学病院のベベシコ院長と、放射線医学研究所のチュマク院長を訪ね、チェルノブイリ原子力発電所の事故で、子供の健康にどのような被害が起きているか聞きました。その後、チェルノブイリ原子力発電所を訪ねました。

そんな中で耳にしたのは、ドストエフスキーの言葉でした。「一人の子供の涙は全ての人類の悲しみよりも重い」。今、チェルノブイリの子どもたちが泣いています。助けてください。ここから支援が始まりました。

JCF初代事務局長の高橋卓志さんが、郵政のボランティア貯金や、カタログハウスの「通販生活」で、JCFへの支援を呼びかける道を作ってくれました。経営的な基盤の根っこができ、その後、神谷事務局長に引き継がれました。

JCFの活動が徐々に評価されて、1994年「信毎賞」を受賞。長野県中の方たちにJCFの活動を知っていただき、たくさんのご支援をいただけるようになりました。

多くの活発なNPOは、東京、大阪など大都市にあることが多い中、地方都市で31年も頑張り続けてこられたのは、長野県の方々に支えられたことが大きかったと思います。

放射能汚染地域の子供たちを救う活動が評価され、2004年「永井隆平和記念長崎賞」受賞、2006年「読売国際協力賞」受賞。全国の人に認知されていきました。

2014年、チェルノブイリ原発の内部視察のため、再びキエフに入りました。当時ウクライナでは、親口派の政権が汚職事件をおこし、民主化運動が巻き起こっていました。ウクライナが必死に、欧米とスクラムを組んで、ヨーロッパのパン籠という農業立国でありながら、デジタルを使った新しい国へ生まれ変わろうとしていく姿を、目の当たりにしました。

2011年、東日本大震災が起きるとすぐに、JCFは立ち上がりました。諏訪中央病院の医師団が、福島第一原発から20kmゾーンの中に入るため、JCFは車ボランティアの人たちを募って、当時高速道路もJRも止まっている中、大変な道なりに医師や看護師を運



1994年ベラルーシで報告会



ドーム建設中の3号炉とその内部

んでくれました。このときも、全国からたくさんのご支援をいただきました。ありがたいことだと思います。

イラク難民キャンプに5つのプライマリ・ヘルケア診療所を作りました。外務省からも大きな応援をいただきました。

俳優の故・牟田悌三さん、音楽家の小室等さん、加藤登紀子さん、坂田明さん、ブラダン・コチさん、映画監督で写真家の本橋成一さん、画家の貝原浩さん、原子力資料情報室の故・高木仁三郎さん、各界から応援をいただきました。幸せなNPOだと思っています。

小さなNPOですが、認定NPOとして認められ、ご寄付に対する税制上の優遇措置もとれるようになりました。少しずつですが、基礎体力を作ってきたと思います。ウクライナ支援で、JCFはグングンとうなぎ登りに評価を上げています。大きな支援も入ります。

高橋、神谷という二人の優秀な事務局長と、やる気満々の優秀なスタッフが常にいてくれたことが、31年間理事長を務められた大

きな要因となっています。31年間JCFがやってこられたのは、ご支援して下さる皆様のお蔭です。心から感謝しています。

これからもJCFは、神谷さだ子理事長を中心とした新体制で、あたたかな活動をめざしていきます。ぼく自身も、今まで以上にJCFを応援しようと思っています。今後もJCFを益々ご支援のほどよろしく願いいたします。

奈川小中学校

「ワラビ採りでウクライナ避難民支援」

松本市奈川小中学校では、恒例のワラビ採りで得た資金の一部を、今年度はウクライナ支援に寄付していただきました。



中3 奥原 凜（生徒会長）

ウクライナで困っている人のために少しでも力になることができてよかったな、と思います。私たちが普通当たり前にできていることが、ウクライナでは、同じくらいの年の子ができないことを考えると、とても悲しくなります。

今回のワラビ採りは、地域の皆さんのお手伝いもあり、200束採ることができました。少しでも多くのウクライナの方々に助けたいです。そして、当たり前のことが当たり前にできる明るい未来になるように、これからも

応援し続けたいです。ウクライナについてくわしく教えてください、ありがとうございました。



中2 奥原 絆（ウクライナ支援企画責任者）

今日、神谷さんのお話を聞いて、ウクライナの人に協力することができて、良かったと思いました。ウクライナで困っている人々、悲しんでいる人々、怖がっている人々、そんな人々のために、私たちが今できることをやっていきたいと思いました。私の力で、ウクライナの人々が少しでも笑顔になってくれたら、良いです。私たちの思いも一緒に伝えられた、と思っています。ありがとうございました。



中3 奥原 愛

私たちが調べただけではわからないようなウクライナの人々や街の様子を知ることができました。同じ地球に住んでいるのに世界ではたくさんの争いが起きているという事が、いまでもなかなか信じられません。でも、実際にウクライナに住んでいる人の様子などを見ると、世界にはこんなに大変な思いをしている人もいたんだと思い、もっとウクライナの人達の力になりたい、と思いました。平和な日本に住んでいるからこそ、ウクライナのような国のことをよく知って、これから、お店においてある募金箱に個人で協力したいです。

今回は、私たちのためにウクライナのことなどについて教えていただき、ありがとうございました。

中1 奥原 陽菜

テレビでよくウクライナの戦争の様子を見ている時よりも、くわしいウクライナの様子が分かりました。戦争で苦しむ人を見てると私まで苦しくなります。今日の戦争のお話では、複雑な戦争が多くあり、現地の人達がどれだけつらいか、私にも伝わってきました。どうかこの戦争がなくなり、2度と傷つけられない世界になってほしいです。

私たちの採ったわらびのお金でウクライナを少しでも支えられたらな、と思います。

小6 奥原 路

- ・わらび採りで得たお金の一部をウクライナへ送ることで喜ぶ人々がいることが、もう一度実感できた。
- ・ウクライナの子供も達が寄付されたくつを持って喜んでいたのでうれしくなった。
- ・避難民が過ごしていた場所での写真を見て、みんなでご飯を食べたり、子供も達が遊んでいたりで、戦争で苦しむ中でも、少しでも笑顔になれる場所があると知った。

小6 高田 玄栄

ウクライナの事は、今までニュースを見ていただけだったけど、今回お話を聞いて、ウクライナの状況を改めて知ることができました。さらにニュースではわからないウクライナの歴史も知ることができました。そして、この状況を知って、さらに自分たちがウクライナ支援に協力できたことがうれしく思いました。また、この支援に協力してくださったみなさんにも感謝し、日々ウクライナの人や紛争が起っている地域に住んでいる人のことを思っ、毎日楽しく生きられていることに感謝し過ごしたいです。

中1 丸山 皓大

僕たちのワラビ採りで、毛布など、いろいろ買えて、それがウクライナの人達にとどいて、それで快適な暮らしになれるので、早くお金がウクライナにとどいてほしいです。やっぱり、まだ、いろんな人が困っているんだな、と思いました。

中1 奥原 諒祐

ウクライナの今の状況や、ポーランドへひなんした人が、何をして生活しているのかわかった。ポフダンさんに寄付金をおわたして、ウクライナの人々が元気にすごせることがわかってよかった。

中2 小石 翔偉

僕はウクライナの事についてあまり知りませんでした。でも神谷さんの話を聞いて、ものすごく大変なんだなと思いました。そんなウクライナの人たちに募金をする事ができて、すごくうれしかったです。僕たちがわらびとりでがんばってかせいだお金でウクライナの人たちがよるこんでくれるなら、すごくうれしいです。ありがとうございました。

小5 奥原 安寿

お話をきいて、ウクライナのことよくわかりました。ウクライナはたいへんな思いをしていると分かってわらびのお金でしあわせになってほしいな、と思いました。生徒会でウクライナに募金を考えてくれてうれしかったです。すこしでも安全にくらしてほしいです。



小6 古幡 菜々子

いつもニュースでやっている以上に今ウクライナがどういう状況なのかが知ることができてよかったです。私たちの採ったわらびのお金が少しでも多くの避難民の人たちの役に立てばいいなと思いました。わらび採り頑張って良かったと思いました。

小4 奥原 由花

ウクライナはとてもかわいそうだなと思いました。けれどわたしたちがいっしょけんめいといったわらびでウクライナに3万円きふすることができました。しゃしんでは、えがおだったけれど本当はとてもかなしいかもしれません。もっとわらびをとればもっときふできたのかなと思いました。

小4 古幡 芽依子

お話で、ウクライナのためにいろんな物をきふしてすごいと思いました。わたしたちもみんなで採ったお金でウクライナの皆さんのやくにたちたいです。今のウクライナのじょうきょうがよくわかってよかったです。はやく戦争がおわってほしいです。

小4 奥原 繁玖

ウクライナの市民を助けたい思いで、とてもウクライナの人がかわいそうになりました。ぼくたちがとったわらびを少しでもあげれるようにがんばりました。苦しい思いをしている人があんなにいるとは思いませんでした。ちょっとでも苦しむ所にへいわがくるのをまっていたいです。たまになぜ「せんそうなんてやるのか」と思います。早くせんそうをやめてほしいです。

小4 奥原 愛翔

ウクライナの人が、ポーランドに向かっていることにびっくりしました。そして教会で食べたりしている写真をみて、僕はウクライナの人がこんなに大変ということに悲しい気持ちになりました。今日、神谷さんにわたしたちのお金で少しでもウクライナの人が幸せになってほしいです。



2022年度通常総会報告

- 1.開催日時 2022年6月18日（土）15：30～17：00
- 1.開催場所 長野県松本市中央公民館（M ウイング）4-4
- 1.正会員総数 40名
- 1.出席した正会員数 29名
- 内訳 会場出席 4名
- 委任状出席 24名
- WEB 出席（Zoom による）1名

1. 議事の審議及び議決の結果

第一号議案 2021年度事業報告

イラク・福島・ウクライナ事業について報告。国内事業・広報活動について報告した。イラクは遠隔管理ではあったが、現地医療関係者の熱意が強く、大きな成果をあげた。福島支援は保養ができなく、放射能測定について、過去10年間のまとめをしている。年度末から、ウクライナ戦争が始まり、JCF は一早くチェルノブイリ支援でのつながりで、緊急支援が始まった。

<質問・意見>

- ・ウクライナへは、銀行送金ができるのか？
- ウジホロドに送るときは、スロバキアとハンガリーの口座も聞いた。幸いなことに、テスト送金から、2日後には、ウクライナに着信して、支援物資購入に使われている。

第二号議案 2021年度決算報告

活動計算書を、説明した。

- ・会計事務所 山本さんからの補足説明

収益は減少しているが、3月からのウクライナ支援に対する寄付が多いことから、活動実績に対する期待がある。ここ3年間は、コロナ禍でイベントが行われないため、その他の事業での収益も激減しているが、生活様式の変化に応じた取り組みが必要と思われる。管理費も減少しているので、ウクライナ支援へのマンパワーにも配慮したほうが良い。社会現象に大きく左右されることない長期的な運営を築いていくことが必要と思われる。

○会計監査報告

不幸な出来事が起ると寄付が集まるのは、複雑な気持ちだが、大変な戦火の中では、ひとり一人の力が大きい。事務局の若返りを図りつつ、活動を継続していくよう力を注いでほしい。

以上、事業報告、決算報告に承認の挙手をお願いし、委任を含めた全員一致で承認された。

第三号議案 2022年度活動計画案

イラク事業はイブン・アル＝アシール病院では、移植治療を目指した、血液がん治療が進められる。リカァ医師の渡航によって、直接現地医師達と診断のフォローアップをしながら、医療の底上げを図る。福島事業は、10年間の“チームめとば”のまとめと春・秋の測定について、みんなのデータサイトと連携して行う。

ウクライナ支援は、中長期的な見通しを立てながら、継続できる体制を整えていく。

<質問・意見>

- ・寄付金は長期化すれば落ちていく。このままで行くのは無理があるので、体制を整えるためにも、上半期9月までと期限を設けるのはよい。
- ・事務局でできる範囲であれば、良い。
- ・妥当な気がする。緊急で終わるのではなく、事務局体

- 制を整えながら、考えていった方がよい。
- ・JCF は一早く支援を開始した。また、鎌田先生からも生前贈与として振り込まれた。JIM-NET からも寄付とチラシの応援があった。JCF は正味財産は小粒ですが、事態を開闊していく力があるので、ウクライナ支援はやってほしい。戦後の食料のない時代を経験してきているので、マンパワーも立て直しつつ頑張ってほしい。
 - ・JCF のウクライナ支援は早かった。また、塩尻でも募金をしているが、3月から月ごとに減っている。若いお母さん達も現地の子どもの事を心配しています。子ども達の絵の交換などを励ましたい。
 - ・寄付は減っていくことが予想される。どこの団体でも、認められるわけではないので、潜在力が活かせるならば、助成金は必要である。
 - ・ウクライナ情勢は長期化するであろう。そんな中、これまでの活動を生かしてきたことは貴重だ。助成金などシフトチェンジは良いことだ。
 - ・来年5月13日にキッセイ文化ホールで、加藤登紀子コンサートが決まりました。CD「果てなき大地の上に」を1000枚寄付していただいています。ウクライナ寄付に繋げています。
 - また、ウクライナ・ポーランド・ブルガリアからたくさん写真が送られてきます。それらも皆さんと共有できるようにしたい。
 - ・子どもさんの写真は大丈夫ですか？
 - 今までの所は、現地でも非常に気を遣っているの で、大丈夫です。
 - ・寄付した方には、何に使ったかを知らせていく事が非常に大切です。
 - ・テレグラムなど、情報発信を考えていきたい。

第四号議案

予算案を提案した。ウクライナ3000万円、イラク300万円、福島100万円です。4・5月には寄付金と同時に、会員さんも増えた。

以上で、2022年度の事業計画・予算案が承認された。

第五号議案

役員改選

鎌田實理事長より理事退任について意向を発表した。

「昨年から、心房細動と睡眠時無呼吸症候群で、心脈の異常と睡眠時90秒呼吸が止まるなど、体調不良です。1991年から31年間、長く勤めすぎた感もある。ウクライナ支援もあり、広報部長は務めていかなければならないという思いもある。去年から、神谷さんに任せてきた。今後のJCF の世代交代を考えたり、ドクターストップがかかっている以上、理事を退きながらも JCF を応援していこうと思います。ウクライナ支援が大きくなっていますので、パワーアップしながら、今日ここで若返りをしていく過程として理事長を退任させていただきま



事は降りますが、顧問として応援していくことも考えています。31年間、皆さんにはお世話になりました。」

鎌田理事長の退任意向を受け、7月8日の任期満了をもって、鎌田氏は顧問に、神谷さだ子氏が理事長と事務局長を兼務する。

2021年度決算

活動計算書 ●2021年4月1日～2022年3月31日

Ⅰ. 経常利益		(単位：円)
科目		決算額
会費	正会費	450,000
	賛助会費	282,000
	合計	732,000
受取寄付	合計	33,943,776
助成金	合計	5,112,885
事業収益	合計	450,358
その他収益	受取利息	26
経常収益合計		40,239,045

以上をもって、2022年度日本チェルノブイリ連帯基金通常総会の議事は、すべて承認され、閉会となった。



貸借対照表 ●2022年3月31日現在

Ⅰ. 資産の部		(単位：円)
科目		金額
1. 流動資産		
現金預金		15,314,293
売掛金		182,422
貸倒引当金（△）		(1,000)
商品		2,035,107
未収入金		862,000
未収還付法人税等		0
流動資産合計		18,392,822
2. 固定資産		
(1)有形固定資産		
機械装置		2
工具器具備品		210,836
有形固定資産計		210,838
(2)無形固定資産		
ソフトウェア		244,944
無形固定資産計		244,944
(3)投資その他の資産計		0
固定資産合計		455,783
資産合計		18,848,604

Ⅱ. 負債の部		(単位：円)
科目		金額
1. 流動負債		
未払金		2,405
預かり金		3,721,460
未払い法人税等		71,000
前受助成金		79,076
流動負債合計		3,873,941
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		3,873,941

Ⅲ. 正味財産の部		(単位：円)
科目		金額
1. 正味財産		
前期繰越正味財産		8,222,741
当期正味財産増減額		1,125,619
正味財産合計		9,348,360
負債及び正味財産合計		13,222,301

2022年度予算

活動予算書 ●2022年4月1日～2023年3月31日

Ⅰ. 経常収益		(単位：円)
科目		決算額
会費	正会費	500,000
	賛助会費	400,000
	合計	900,000
受取寄付	合計	38,300,000
助成金	ウクライナ支援	15,000,000
	その他	1,300,000
	合計	16,300,000
事業収益	合計	560,000
その他収益	受取利息	
経常収益合計		56,060,000

Ⅱ. 経常費用		(単位：円)
科目		決算額
事業費	人件費	8,700,000
	プロジェクト（イラク、福島他）	4,170,000
	ウクライナ支援	34,100,000
	その他収益経費	570,000
	事業費合計	47,540,000
管理費	人件費	3,400,000
	その他経費（家賃他）	5,049,000
	管理費計	8,449,000
	経常費用計	55,989,000
	法人税	71,000
経常費用計		56,060,000

春のタケノコ・山菜測定

JCF 事務局内で放射能測定している Team めとばが所属する「みんなのデータサイト」では 今年も4月から7月末まで「タケノコ山菜プロジェクト」を開催しました。

今年は北信州で山菜を販売している業者さんからの協力もあり長野県北信の実態がわかりました。又、Team めとば独自に軽井沢で採取した山菜、松本界隈で購入した物を含めて全部で11件の山菜とタケノコ測定を行いました。

北信州の山菜からはセシウム137が検出されたものもありました。特にネマガリダケから検出されたことは意外でした。これまで県内のタケノコからセシウムが検出された記録が無かったからです。軽井沢で採取したコシアブラからは基準値の100Bq/kg を超える値のセシウムが検出されました。みんなのデータサイト事務局で楽天ラクマでネット購入した栃木県産のコシアブラからは739Bq/kg、同じく栃木県産のタラの芽からは350Bq/kg が検出されたことから、まだまだセシウムは森の中で循環していることがわかります。

GZ のバックナンバー106号に寄稿して下さった元エクセラン高校通信科、環境科学コースの生徒を指導していた竹内先生の記事の中で「生き物はセシウムであろうが一つの栄養として吸収し、自分の成長に使い子どもを育てる。だから成長が著しい場所にセシウムは移動して行く」という説明を聞いたとありました。セシウムは成長点に移動する、つまり山菜の新芽にも出やすいのです。それは人間の体でも同じことが言えます。これからも継続して実態を記録して行きます。秋にはキノコ測定を行います。測定をご希望する方は JCF の事務局：電話0263-46-4218までお問い合わせください。みんなのデータサイトのタケノコ山菜プロジェクトの結果はこちらからアクセスすると見る事が出来ます。

<https://data.minnanods.net/seasonal/>



土壌測定の最新の状況

Team めとばが直接採取した軽井沢、会員さんからの依頼で測定した日光市内の土壌を測定しました。福島県いわき市のたらちねさんの最新情報も参考にしてください。

2022年 Team めとば土壌測定結果

測定日		採取場所	測定結果		誤差	セシウム合計 (Bq/kg)
6月3日	土壌	栃木県日光市朝日町	Cs137 (Bq/kg)	523	94.4	538
			Cs134 (Bq/kg)	15	2.87	
6月9日	土壌 (庭の土)	栃木県日光市	Cs137 (Bq/kg)	243	44	250.7
			Cs134 (Bq/kg)	7.7	1.73	
6月14日	土壌 (公園の土)	栃木県日光市大谷川	Cs137 (Bq/kg)	1560	283	1609.3
			Cs134 (Bq/kg)	49.3	10.5	
6月21日	土壌 (地表から10cm下)	長野県軽井沢町	Cs137 (Bq/kg)	1430	258	1473.1
			Cs134 (Bq/kg)	43.1	8.06	
6月23日	土壌 (地表から20cm下)	長野県軽井沢町	Cs137 (Bq/kg)	147	26.6	150.49
			Cs134 (Bq/kg)	3.49	0.938	
8月3日	土壌 (赤城大沼湖畔)	群馬県前橋市赤城山	Cs137 (Bq/kg)	1240	224	1277.4
			Cs134 (Bq/kg)	37.4	7.12	
8月9日	土壌 (山の土手の下側)	長野県松本市浅間温泉	Cs137 (Bq/kg)	ND	—	ND
			Cs134 (Bq/kg)	ND	—	ND

いわき市 市民放射能測定室 たらちね 土壌測定結果 (5月採取)

採取日		採取場所	測定結果		不確かさ	セシウム合計 (Bq/kg)
5月	土壌 (公園内)	大剣公園 (いわき市泉町下川)	Cs137 (Bq/kg)	128	14.2	128
			Cs134 (Bq/kg)	ND	—	
	土壌 (ジャングルジム下)	大剣公園 (いわき市泉町下川)	Cs137 (Bq/kg)	147	15.3	151.8
			Cs134 (Bq/kg)	4.8	0.8	
	土壌 (すべり台下)	桃木沢公園 (いわき市中央台高久)	Cs137 (Bq/kg)	1120	114	1147.1
			Cs134 (Bq/kg)	27.1	3.1	
	土壌 (てつぼう下)	桃木沢公園 (いわき市中央台高久)	Cs137 (Bq/kg)	58.2	6.5	58.2
			Cs134 (Bq/kg)	—	—	
	土壌 (公園内すべり台下)	菅ノ作公園 (いわき市中央台鹿島)	Cs137 (Bq/kg)	249	26.4	255.7
			Cs134 (Bq/kg)	6.7	1.3	

福島県いわき市の放射能市民測定室 たらちねさんが測定結果の掲載を許可してくれました。

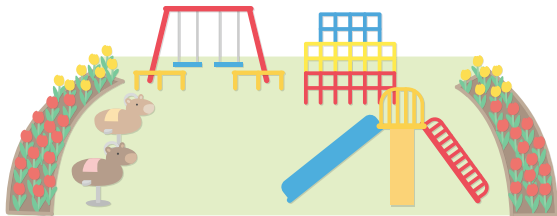
※不確かさの " — " は検出下限値以下ということです。

測定結果はたらちねさんの表示通り掲載しました。

同じ敷地内でも場所によってセシウムの数値に差がある事が分かります。

ここに掲載されたたらちねさんのデータはほんの一部です。詳しくは以下のページをご覧ください。

<https://tarachineiwaki.org/radiation/result>



検体番号	測定日	試料名	産地	検体重量 [g]	測定時間 [s]	Cs-137 (Bq/ k g)	Cs-134 (Bq/kg)
2485	2月17日	どんぐり	埼玉県さいたま市	76	90000	1.64 ± 0.583	ND< 1
2486	3月7日	にんにく	長野県松本市	870	18000	ND<2.84	ND<3.22
2487	3月14日	インゲン	北海道	659	18000	ND<3.57	ND< 4
2488	4月7日	キャベツ	愛知県	361	18000	ND<6.43	ND<7.18
2489	4月11日	フキノトウ	長野県木島平村	343	57600	ND<3.71	ND<4.19
2490	4月12日	フキノトウ	長野県飯山市	419	57600	ND<3.07	ND<3.49
2491	4月13日	サツマイモ	徳島県	666	18000	ND<3.57	ND<4.04
2492	4月19日	タケノコ	静岡県	624	57600	ND<2.12	ND<2.38
2493	4月21日	玉ねぎ	愛知県	809	18000	ND<3.01	ND<3.36
2494	4月25日	わらび	長野県上田市	346	72000	ND<3.27	ND<3.72
2495	4月26日	タケノコ	長野県飯田市	634	57600	ND<2.13	ND<2.4
2496	4月27日	こしあぶら	長野県木島平村	244	57600	6.22 ± 1.56	ND<3.95
2498	4月28日	わかめ	岩手県	180	18000	ND<7.48	ND<8.38
2497	4月28日	こしあぶら	長野県飯山市	299	54000	10.1 ± 2.32	ND<4.98
2500	5月6日	こしあぶら	長野県中野市	402	57600	9.61 ± 2.03	ND<3.75
2503	5月8日	タラノメ	長野県上田市	238	57600	ND<5.25	ND<5.95
2504	5月10日	タラノメ	長野県上田市	237	57600	ND<5.24	ND<5.93
2505	5月11日	こしあぶら	長野県飯綱町	541	57600	11.8 ± 2.31	ND<2.93
2506	5月12日	ほうれん草	茨城県	378	18000	ND<6.13	ND<6.92
2501	5月12日	こしあぶら	長野県飯山市	481	57600	18.2 ± 3.44	ND<3.26
2499	5月13日	こしあぶら	長野県信濃町	555	57600	4.37 ± 1.1	ND<2.81
2508	5月16日	こしあぶら	長野県軽井沢町	377	57600	123 ± 22.3	4.93 ± 2.75
2507	5月17日	ハリギリ	長野県軽井沢町	274	57600	38.7 ± 7.21	ND<5.64
2509	5月18日	山菜【サンショウ】	長野県軽井沢町	93	90000	ND<6.28	ND<11.8
2510	5月20日	フキ	長野県軽井沢町	305	57600	4.06 ± 1.47	ND<4.84
2522	5月23日	小松菜	茨城県	454	18000	ND<4.99	ND<5.65
2517	5月25日	腐葉土	長野県軽井沢町	387	57600	921 ± 166	28.6 ± 5.39
2512	5月26日	シダ	長野県軽井沢町	168	57600	162 ± 29.3	9.11 ± 5.79
2502	5月27日	ヨモギ	長野県松本市	50	57600	ND<24	ND<27.5
2526	5月30日	サツマイモ	茨城県	666	18000	ND<3.51	ND<3.94
2527	5月31日	ヨモギ	群馬県前橋市	172	90000	ND<5.83	ND<6.62
2528	6月2日	チンゲン菜	静岡県	542	18000	ND<4.35	ND<4.87
2523	6月3日	土壌	栃木県日光市	650	57600	523 ± 94.4	15 ± 2.87
2515	6月8日	コケ	長野県軽井沢町	229	54000	837 ± 151	24.5 ± 4.97
2525	6月9日	土壌	栃木県日光市	574	54000	243 ± 44	7.7 ± 1.73
2529	6月10日	ネマガリタケ	長野県山ノ内町	580	54000	8.61 ± 1.76	ND<2.79
2524	6月14日	土壌	栃木県日光市	206	54000	1560 ± 283	49.3 ± 10.5
2510	6月16日	イタドリ	長野県軽井沢町	339	54000	4.45 ± 1.56	ND<5.08
2530	6月20日	じゃがいも	長崎県	734	18000	ND<3.87	ND<4.35
2518	6月21日	土壌 (地表から10cm下)	長野県軽井沢町	314	54000	1430 ± 258	43.1 ± 8.06
2519	6月23日	土壌 (地表から20cm下)	長野県軽井沢町	831	54000	147 ± 26.6	3.49 ± 0.938
2516	6月24日	落ち葉	長野県軽井沢町	57	57600	83.4 ± 17.3	ND<25
2531	6月28日	セロリ	長野県松本市	539	18000	ND<4.36	ND<4.9
2521	6月28日	落ち葉【ほう葉】	長野県軽井沢町	54	57600	21.4 ± 7.65	ND<25.2
2514	6月30日	松ぼっくり	長野県軽井沢町	177	57600	23.1 ± 4.77	ND<8.12
2520	7月6日	こごみ	長野県軽井沢町	53	80970	157 ± 29.4	ND<23.3
2532	7月7日	赤魚	国外	585	18000	ND<4.01	ND<4.5
2537	7月12日	パセリ	長野県松本市	179	18000	ND<12.4	ND<14.2
2538	7月20日	ゴボウ	青森県	615	18000	ND<3.82	ND<4.29

NDとは検出限界値未満のことで、ND<の右の数字が検出限界です。
検出限界とは放射能を検出することのできる下限値で、有意な放射能
とは、統計的に見て、バックグラウンド値と明らかに異なる放射能が検
出されたと判断できるということです。(単位：Bq/kg) 放射能濃度には誤差(±の右の数字)があります。

※検体量が少ない場合は、測定結果の精度が十分でない可能性があります。

食品衛生法上の基準値 (厚生労働省 医薬食品局食品安全部 平成24年4月1日施行)		
放射能セシウム	飲料水	10Bq/kg
	牛乳	50Bq/kg
	一般食品	100Bq/kg
	乳児用食品	50Bq/kg

アラブは美味しい

Vol.05

リカ・アルカザイル 構成：本山 香

フムスビタヒニ

(ひよこ豆とゴマペースト料理)

フムスはひよこ豆、タヒニはゴマペーストのこと。イラクではパンなどにつけて食べる家庭料理のひとつ。



材料

ひよこ豆・・・1缶
ゴマペースト・・・300g
にんにく・・・一つ
オリーブ・・・15個程度
オリーブオイル・・・大さじ2
レモン汁・・・半分程度



つくり方

- 下ごしらえ ニンニクを皮ごと上部を切って、
- お皿に入れ、オリーブをのせ、レモン汁を



- ひよこ豆、皮をむいたニンニク、ゴマペーストをミキサーにかける。



- お皿に入れ、オリーブをのせ、レモン汁を
- かけて完成。



- オリーブオイルとともに、パンにつけて、めしあがれ。



ふりこみ用紙の
メッセージから

ウクライナの方々に直接届
きますようお願いします

子どもたちに笑顔が
戻りますように。

御堂さんの鎌田さんの記事
を読みました。ウクライナ
の子どもたちが早く笑顔に
なれますように!!

スタッフのみなさまも無理さ
れないように

すてきな曲目を
お送り頂き、
ありがとうございました。

この夏神戸で「1946神戸
展」開催を準備中です。
イメージソングを作って
頂き感謝しています。

少額ですが、
医療支援
をお願いします。

JIM-NET会報で見ました。
よろしくお願いします。

いかなる理由があっ
ても戦争はだめだと思
います。

CDすてきです! グランド
ゼロも拝読、今後ともよ
ろしくお願いいたします。

「グランドゼロ」ありがとうございました。活動
内容がよく分かり、応援したいと思いました。

ウクライナ、
チェルノブイリが心配だ。

普通にくらしていた人たちが逃げまどい、
死んでいくのがテレビに映し出される…こ
んなことが起きるなんて、ウクライナもそ
してロシアのほとんどの国民もこんなこと
したくないはずです。どうか早く止める決
心をしてくださいと願うばかりです。

3月22日宮崎学先生のYouTube
を拝見しました。活動に頭が下が
ります。ありがとうございます。
少しでも私の気持ちもお届け下
さいますようお願い致します。

ウクライナの民謡絵本でぶく
ろにちなんで「てぶくろカン
パ」募金しています。よろし
く!!

介護しながら貯金を切り崩し生活
しています。わずかでごめんなさい。

早くこのような支援をしなくてすむよう
な時が来ることを祈ります。クラフトう
れしかったです

一日も早く
平和な日が
戻ってきますように

ウクライナ避難民の方々、ウ
クライナのすべての方々に
心よりお祈り申し上げます

「日曜はがんばらない」
で知りました。あり
がとうございます。
毎日日々胸が痛みま
す。

戦争とは悪であり、
国家の行う犯罪行為だ!
ウクライナに平和を!

どんなに辛いでしょう!!
お元気でいらっしやいま
すように!!

日本の軍拡と核兵器使用を
何としても止めなくてはな
りません。

お忙しいところありがとうございます。
ウクライナの現状に心が痛みます。
JCFの皆様お身体を大切に。

CDの届くのを心待ちにしていたの
ですが、音質が悪くなくてガッカ
リしました。鎌田寛×村上信夫…
日曜はがんばらない…を聴いてい
るリスナーより。

世界の世論で
プーチン侵攻断念を

世界の平和、
日本の平和祈ります

Zoomでの放送見ました。どう
ぞ、おつかれでませんように。
よろしくお願いします。

ウクライナと
善意のロシア人の
平和を祈ります。

毎日イオンの募金箱へ
入れていますよ!

世界平和を祈ります。

No,WAR !!

少しずつですが、
加えてください。

動いて下さりありがとうございます。
少しでもみせんが使って下さい。

早く安心して
らせる国に!!
平和を!!

人道支援のために
使して下さい。

ある日突然、天災ではな
く人災がやってきて。平
穏な日の訪れが一日も早
くやってきます様に。

一刻も早く戦争の
終わりをねがいます。

CD楽しみにききます。
一日もはやく子供たちに
笑顔がもどりますように!

朝のラジオで知りました。ささやか
な支援ですがお役に立てて下さいま
せ。ご苦労様です。

ふりこみ用紙の
メッセージから

ほんの少しでも運動に参加出来て
嬉しく思います。CD楽しみに聴か
せて頂きます。

困難な時こそ
志を強く持って
頑張ってください

連日のウクライナ報道に心
が悲鳴を上げています。一
日も早く平和な日常が取り
戻せますように。

スタッフの皆さまの御心ありがたく思います。
御嶽山の白き光が希望へと導きますように。

コチさん、こんなところでも
よいお仕事をされていたと
は! CDうれしいです。

今、3月16日の信毎の記事といっしょ
に広めています。神谷さん、お大切に!

今、どれだけ多くのウクライ
ナの人達が絶望を感じている
ことか…。少しでもよろし
くお願いします。

同封にてお送り下さったグランドゼロNo.129の記事
「三輪浩先生を偲ぶ」を拝見しました。三輪さんがプ
リウスを最初に買われて間もない頃に乗せてもらっ
たことを思い出します。三輪さんとはまだいつかお
会いしてしゃべり合えるチャンスがあるか、と思っ
ていて残念至極でした。これを機にJCFに初めて入
会を申し込ませてください。

少しでも、
ウクライナ支援の
ために。

ウクライナの
避難民の子供達に
お役立て下さい。

終わる気配のないロシアとウク
ライナの戦争。ウクライナの人々
のことを思うとほんとうにつら
いです。一日も早く平和的に終
結するようにいつも願ってい
ます。ウクライナへの支援あり
がとうございます。よろしくお
願いします。急に蒸し暑くなっ
てきましたので、どうぞ無理の
ないようご自愛くださいね。

トキコさんが10/2海米
「山田錦」のイベントに我
町に来られます。それま
では何としても停戦に
なるように願っています。

特に子どもたちの為に。

CDのデザインがとても素敵
です。この企画に賛同します。

年金生活の身、少なくて申
し訳ありません。よろしく。

支援依頼50枚させていただきました
がんばりましょう

一刻も早く、ウクライナに平
和が訪れますように。

軍産複合体は
なくならないのか?

少しでも「ウクライナ支援」を娘
と二人で送ります。一日も早い停戦
になりますように!

早い終戦を
願って居ります。

祈りを込めまして、
ささやかですが。

人と人とお互い大事にしていける
社会を祈ります。

ジンジャーティーの
情報役に立ちます!

心ばかりの金額ですがウク
ライナの方々に! 一日も早
く終戦願います。

小さな小さな支援ですがこれか
ら活動を応援しています。

毎日テレビを見るたび、何
もできない自分に涙してい
ます。

避難した方々や怪我人や病人のため
に少しでも役立てて下さい。

ウクライナの悲劇の連鎖が1日
でも速く収まりますように

ウクライナに平和を!
子どもを守ろう。

貴JCFの活動に心より敬服致し、友人に
も伝えて、支援させていただきます。

平和な日本で日常を過せる
私は、ロシアから侵略を受
けるウクライナの皆様に心
を痛めています。何かの支
援に使ってください。

地球というちっぽけだけど美し
い星が人間のおろかさのために、
消えていきそうな気がします。

必ず当事者の方々
届けて下さいませ

少しでも平和と幸せ
のために使ってください

じっと聴き入りました。
考えさせられます。

週刊金曜日の鎌田さんの記
事を読みました。私も友人
とささやかに福島子ども
達の保養をやっています。

3/9~20、江別「ども」
の「脱原発芸術祭」会場
に募金箱設置。参加アー
チスト、来場者の気持ち
です。

一日も早い平和を望みます。CDは友人たちに
プレゼントしました。とても喜んでもらいま
した!! ありがとうございます!!